

小中一貫教育だより

「つなぐ」

～中学校区の実態に応じた取組を求めて～

- 目標をつなぐ
 - カリキュラムをつなぐ
 - 子どもの心をつなぐ
 - 教職員の意識をつなぐ
 - 家庭・地域の絆をつなぐ
- 「小中一貫教育！」



令和5年度 No.4 (2023.6.27)
担当：熊本市教育委員会事務局
学校教育部指導課

各中学校区の取組をつなぐ

園、学校、家庭、地域がつながる「幼小中連携の日」 ～「地域部会」を取り入れた飽田中学校区～

6月9日（金）、各中学校区で「幼小中連携の日」が開催されました。

飽田中学校区（熊本藤富保育園、飽田東保育園、モロナイ保育園、ゆたか幼稚園、畠口みのり保育園、リリー保育園、飽田東小学校、飽田南小学校、飽田西小学校、飽田中学校）では、園・学校の先生方だけでなく、PTA・地域の方々（55名）も参加されました。会場は飽田東小学校で、まず、授業参観が行われた後、体育館で全体会が開催されました。



PTA・地域の方々も参加された全体会の様子

全体会では、飽田西小学校、飽田南小学校、ゆたか幼稚園から、今年度のテーマである「あいさつ」、「規範意識～きまりを守る」、「確かな学力～学びの基礎」に基づいた実践報告がありました。

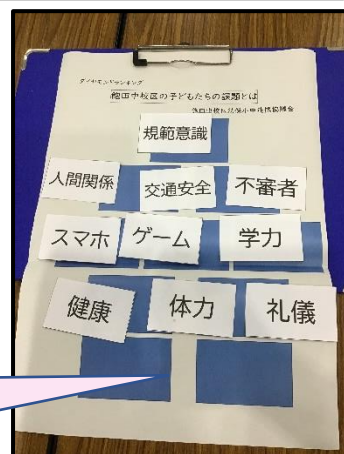
その後、各部会（地域部会、生徒指導部会、道徳部会、算数・数学部会、中一ギャップ部会、小一プロブレム部会）が行われました。

PTA・地域の方々は、「地域部会」に参加され、校区の子どもたちの課題と、課題解決のために、家庭で、地域で、学校・園でできることを話し合われました。

地域部会で、課題の一つにあげられた「規範意識」は、今年度の

テーマであると同時に、道徳部会で取組む重点内容項目でもあります。まさに、園、学校、家庭、地域がつながる幼小中連携、小中一貫教育と言えます。

「地域部会」では、グループごとに、「ダイヤモンドランキング」で、校区の子どもたちの課題について話し合われました。



小中一貫教育の導入に当たっては、保護者や地域住民の声を丁寧に聴き、共に新しい学校づくりを行うという姿勢が大切であり、**地域住民等とビジョン・目標を共有し、地域一体となって子供たちを育む「地域とともにある学校」への転換を図ることが重要**です。

文部科学省「小中一貫した教育課程の編成・実施に関する手引」p27より抜粋

Ctrl+クリックを！